

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16001	包括外部監査制度の活用	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	中山 浩二	担当者	行政改革推進担当		
		区分	取組内容・目標					
平成27年度	計画どおり	調査項目及び対象部署の決定, 調査の実施						
取組項目			4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	調査項目の決定		○					
2	調査の実施			○	○			
3	改善運動					○		
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	監査人との意見交換及び監査テーマ候補部署のヒアリングを経て、今年度の監査のテーマを決定した。テーマ選定後は、外部監査人が中心となり、補助者とともに担当部署へ資料提出の依頼やヒアリングの実施、往査等を実施している。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	措置状況のその後調査のうち不適切な事案	計画値	単位	件	実績値	単位	件
				0		0		
	達成状況【成果】	達成	コメント	過年度の包括外部監査人からの指摘及び意見に対する措置状況の確認を行った結果、指摘及び意見の内容について検討を行い、各部署が適切に対応している。現在、検討中のものについては、定期的に進捗を確認し、事業改善が図られるように事務を進めている。				
	進捗状況【活動】	計画どおり		今年度の包括外部監査については、監査が滞りなく実施され、2月末に監査結果報告を受けた(指摘3項目、意見35項目)。今年度の指摘及び意見の内容についても、各担当部署に対応の検討を促し、適切な事務執行となるよう改善を図っていく。				
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	岩崎 克康	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	指摘事項等に関する各部署の対応・改善の状況を把握し、適宜指導・助言すること。また、過年度分についても継続的な対応を行なうこと。				
	方向性	継続実施						

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16003	効果的な保健・衛生情報の提供		作成日	H27.4.1		更新日	H28.3.31
担当部署	170100	保健所 総務企画課		責任者	平島 雅治		担当者	総務担当
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	市民が身近に感じる保健所を目指し、広報・啓発活動を評価検証し、効果的な情報提供を行う。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	保健所からの情報発信のツールとして保健所だよりの発行と「かしわメール」による配信を導入。いくつかの検証を行い、より効果的な情報発信を行っていく予定である。						
平成24年度	計画どおり	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえ、効果的な情報発信を実施した。						
平成25年度	計画どおり	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信を実施した。						
平成26年度	計画どおり	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信を実施した。						
平成27年度	計画どおり	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信を実施した。						
成果指標	指標名	保健所だよりの発行回数				単位	回	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	1	4	4	4	4	4	
	実績値	3	4	4	4	4	4	
効果額	歳入増加	計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現(試行)		・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現		・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現 ・市の行事や多様な主体等と協働することで効果的な広報啓発を行う		・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現 ・市の行事や多様な主体等と協働することで効果的な広報啓発を行う	
		・中核市保健所としての認知度の向上 ・効率的で効果的な情報提供 ・市の行事や多様な主体等と協働することで効果的な広報啓発を行う						

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B
番号・取組事業名	16003	効果的な保健・衛生情報の提供	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31
担当部署	170100	保健所 総務企画課	責任者	平島 雅治	担当者	総務担当
	区分	取組内容・目標				
平成27年度	計画どおり	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信を実施した。				
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	市民等の意見を反映し、保健所広報活動の評価検証及び必要に応じて見直しを図る(随時)		○	○	○	○
2	「柏市保健所だより」の発行			○	○	○
3	ツイッターや配信メールによる情報の発信		○	○	○	○
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
進捗						
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>・保健所だよりを予定通り発行(7月・10月)。今年度より町会回覧を見直し用紙サイズがA3からA4へ変更したが、親しみやすい紙面づくりを念頭におき作成できている。また、柏駅東口広告ラックを配布場所に追加し、より多くの方への情報提供へと努めている。</p> <p>・ツイッターにて、熱中症や食中毒、禁煙等の健康づくり事業等についての情報を適宜発信し、フォロワーは現在750人を超えている。</p>	
進捗・実績						
	年度末	成果指標名	保健所だよりの発行回数		計画値	実績値
		達成状況【成果】	達成	コメント	単位	回
		進捗状況【活動】	計画どおり		4	4
		計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント	
			計画値			
評価	評価者	山崎 彰美	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする			
	総合評価(A・B・C)	B	コメント指示事項	保健所だよりは、情報発信の基本でもある「役に立ち親しみやすく読みやすい紙面づくり」を心がけ作成・発行できた。また、配布・掲示場所についても、柏駅東口広告ラックでの配架や、柏市医師会、柏歯科医師会、柏市薬剤師会の協力の下、各会員病院・薬局等での配布を開始して、より多くの方々への情報提供へとつなげている。		
	方向性	継続実施		保健所ホームページにおいても、新たな項目を設けて、より見やすいものとなるよう工夫している。今後も、市民等の意見を反映し、引き続き効果的な情報提供に努め、市民の視点にたった情報提供・発信を行うこと。		

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16004	啓発活動の推進		作成日	H27.4.1			
担当部署	210100	水道部 総務課		責任者	石塚 博高			
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「水道だより」は、ページ数を2から4に倍増して、利用者により身近な内容を充実させていく。 ・柏まつりでは、水の配布を通して水道水のPRと親しみを高めていく。 ・施設見学会は、配水システムの現場を見せることにより、信頼の向上を図る。 							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行（全戸配布）、水道週間標語及びポスター募集、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
平成24年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
平成25年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行、浄水施設見学会の実施、水道パネル展の開催						
平成26年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施、水道パネル展の開催、放課後こども教室						
平成27年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施、水道パネル展の開催、放課後こども教室の実施						
成果指標	指標名	柏まつりブース来場者数と施設見学会参加人数				単位	人	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値		5,020	5,521	6,022	6,523	6,523	
	実績値		15,032	28	13,284	14,541	14,541	
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	水道水の安全性と質の良さを広くアピールする。	同左	同左	同左	同左	同左	同左	

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B
番号・取組事業名	16004	啓発活動の推進	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31
担当部署	210100	水道部 総務課	責任者	石塚 博高	担当者	総務担当
		区分	取組内容・目標			
平成27年度	計画どおり	「水道だより」年2回発行, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施, 水道パネル展の開催, 放課後こども教室の実施				
取組項目			4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	「水道だより」の発行		○		○	
2	柏まつりにおいて「おいしい水道水」のPRを行う			○		
3	浄水施設の夏休み「親子見学会」を行う			○		
4	水道パネル展の開催		○	○		
5	放課後こども教室への出前講座			○		
6						
7						
8						
9						
10						
進捗						
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	近隣センター5箇所, 26年度新規採用職員が作成したパネルの展示を行い, 来館した市民の方々に柏市の水道事業について知ってもらうことができた。柏まつりでのPRでは, 水道水を配る紙コップが終了予定時刻より前になくなるなど, 予想以上に多くの来場があった。「冷やすとこんなにおいしくなるんだ!」等の感想が多々寄せられた。夏休みに行われる親子見学会, こども教室ともたくさんの応募があり, 大盛況の中開催することができた。こちらからの説明時には質問も寄せられ, 水道に対する興味を持っていただくことができたと思われる。		
進捗・実績						
年度末	成果指標名	柏まつりブース来場者数と施設見学会参加人数	計画値	単位 人 6,523	実績値	単位 人 14,541
	達成状況【成果】	達成	コメント	近隣センター5箇所, 26年度新規採用職員が作成したパネルの展示を行い, 来館した市民の方々に柏市の水道事業について知ってもらうことができた。柏まつりでのPRでは, 水道水を配る紙コップ14,500個が終了予定時刻前になくなるほど, 予想を超える多くの来場があった。親子見学会, こども教室ともたくさんの応募があり, 大盛況のうちに開催され, 水道に対する興味・関心に応えることができた。広報紙「水道だより」を予定どおり発行することができ, 記事の工夫により, 内容について問合せが寄せられるなど, 広く水の関心を高めることができた。		
	進捗状況【活動】	計画どおり				
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント		
計画値						
評価	評価者	吉川 正昭	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする			
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	柏まつりにおけるPR活動および近隣センターでのパネル展, また水道の広報紙の発行等により, 市民の水道事業に対する関心が着実に高まっており, 今後も費用対効果を勘案し当該活動を継続していくこととしたい。		
	方向性	継続実施				

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16005	分かりやすく、効果的な監査の実現		作成日	H27.4.1			
担当部署	240000	監査事務局		責任者	山仲 英二	担当者	宮崎 めぐみ	
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<p>(対外的アクション)</p> <p>・監査事務に関する情報について、ホームページ等を活用してわかりやすい形で広く市民等へ対外的に発信し、内部監査部門としての市民に対する説明責任を確保する。</p> <p>(対内的アクション)</p> <p>・監査等の実効性向上のため、提出のあった指摘事項等は継続的に追跡し、是正措置の徹底を図る。</p> <p>・監査業務に関連する情報発信を全庁掲示板等を活用してこれまで以上に積極的にを行い、内部統制の充実を図る。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
平成24年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
平成25年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
平成26年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
平成27年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう、継続的に担当部課への働きかけを行った。また、ホームページ加筆など、監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。						
成果指標	指標名	措置状況報告率				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	100	100	100	100	100	100	
	実績値	100	100	100	100	100	100	
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)	監査等で付された指摘事項等が着実に事務等の改善へ反映されるよう管理することにより、監査委員制度の実効性の維持向上を図る。							

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16005	分かりやすく, 効果的な監査の実現	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	240000	監査事務局	責任者	山仲 英二	担当者	宮崎 めぐみ	
	区分	取組内容・目標					
平成27年度	計画どおり	前年度指摘事項の全てに措置状況の報告があるよう, 継続的に担当部課への働きかけを行った。また, ホームページ加筆など, 監査情報の庁内外への効果的な発信を図った。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	監査基本方針の発表(市長等への通知, 庁内外への公表)			○			
2	監査関係規定(柏市監査基準, 監査の結果等の取扱要領)の改正			○			
3	監査に関する情報の庁内外への定期的な発信(ホームページ, 庁内掲示板ほか)			○	○	○	○
4	監査における指摘事項等の管理及び措置状況の継続的な追跡			○	○	○	○
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成27年度における監査等のスケジュール, 重点項目を明示する「監査計画」を4月1日に策定し, 市長等へ通知するとともに, 市ホームページで公表した。 決算審査意見書において, 図表・写真等を積極的に活用し, また, 主要な事務事業や個別に付すべき意見を明示するなど, より分かりやすく改善を図った。			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	措置状況報告率		計画値	単位 100	実績値	単位 100
	達成状況【成果】	達成	コメント	前年度の指摘事項全てについて, 措置状況の報告を受けた。また, 本年度の指摘事項についても, 措置状況の報告期限が到来しているものについては, 全て報告を受けている。 庁内外への情報発信については, ホームページ, ツイッター, 全庁掲示板等により, 広く監査に関する情報発信を行った。			
	進捗状況【活動】	計画どおり					
	計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント			
計画値							
評価	評価者	鈴木 茂美	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	監査結果の信頼性を高めていくためには, 監査の実施や報告の際の観点や手法を定めた現行監査基準の検証, 見直し, さらに監査事務局職員の専門性の確保を図る必要がある。併せて, 監査の指摘をもとに組織全体で改善策を講じるためには内部統制の整備は有効と考えられる。公会計制度導入など行政を取り巻く環境変化への執行部の取り組みを把握し, 監査の独立性を確保しつつも, 行政運営の透明性確保に向けた執行部と一体的な実効性ある取り組みが必要と考える。			
	方向性	内容見直し					

H27

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16006	流通食品等の放射性物質検査事業	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31	
担当部署	170300	保健所 生活衛生課	責任者	大日方 洋一	担当者	食品衛生担当	
取組年度	H24	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	<p>・市場流通食品等の放射性物質検査を実施することで、放射性物質に対する市民の不安の解消を図る。</p> <p>・市各部署で実施した流通品が放射性物質の基準値を超過した場合、精密検査を実施し、食品衛生法上の必要な措置をとり、市民の安全・安心の確保を図る。</p>						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度							
平成24年度	計画どおり	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。					
平成25年度	計画どおり	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。					
平成26年度	計画どおり	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。					
平成27年度	計画どおり	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。					
成果指標	指標名	放射性物質検査の検体数				単位	件
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0	50	120	120	120	120
	実績値	0	104	120	120	120	120
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		流通食品等の放射性物質に対する市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対する市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対する市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対する市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	流通食品等の放射性物質に対する市民の不安の解消 市民の食の安全・安心の確保	

H27

アクションプラン(平成27年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16006	流通食品等の放射性物質検査事業	作成日	H27.4.1	更新日	H28.3.31		
担当部署	170300	保健所 生活衛生課	責任者	大日方 洋一	担当者	食品衛生担当		
	区分	取組内容・目標						
平成27年度	計画どおり	デパート、スーパー、製造所等における市場流通食品、市内加工食品等を買上げ、放射性物質の検査を実施し、結果をホームページ等で公表した。市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過したものはなく、食品衛生法上の処置の実施はなかった。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	市場流通食品等の放射性物質検査の実施			○	○	○	○	
2	検査結果のホームページ等での公表			○	○	○	○	
3	市各部署で実施した流通品の放射性物質の検査結果が基準値を超過した場合、調査し、食品衛生法上の必要な処置を実施			○	○	○	○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画120検体のうち、60検体を実施した。 検査結果が、基準値を超過するものは1件もなかった。 検査結果は、全て柏市ホームページに掲載し、市民が確認できるようにした。 				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	放射性物質検査の検体数	計画値	単位	件	実績値	単位	件
					120			120
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画120検体の検査を全て実施できた。 検査結果が、基準値を超過するものは1件もなかった。 検査結果は、全て柏市ホームページに掲載し、市民が確認できるようにした。 				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容		コメント					
	計画値							
評価	評価者	山崎 彰美	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	本事業は、放射性物質による市民の食品に対する不安を解消し、市民の安心・安全の確保を図ることを目標とした事業である。東日本大震災後の市民の不安が完全に払拭したとは言えない状況のため、今後も事業を継続して実施していく必要性を認める。				
	方向性	継続実施						